

北川総合開発事業

こうちがわ
河内川ダム



福井県嶺南振興局 河内川ダム建設事務所

〒919-1532 福井県三方上中郡若狭町熊川40-26

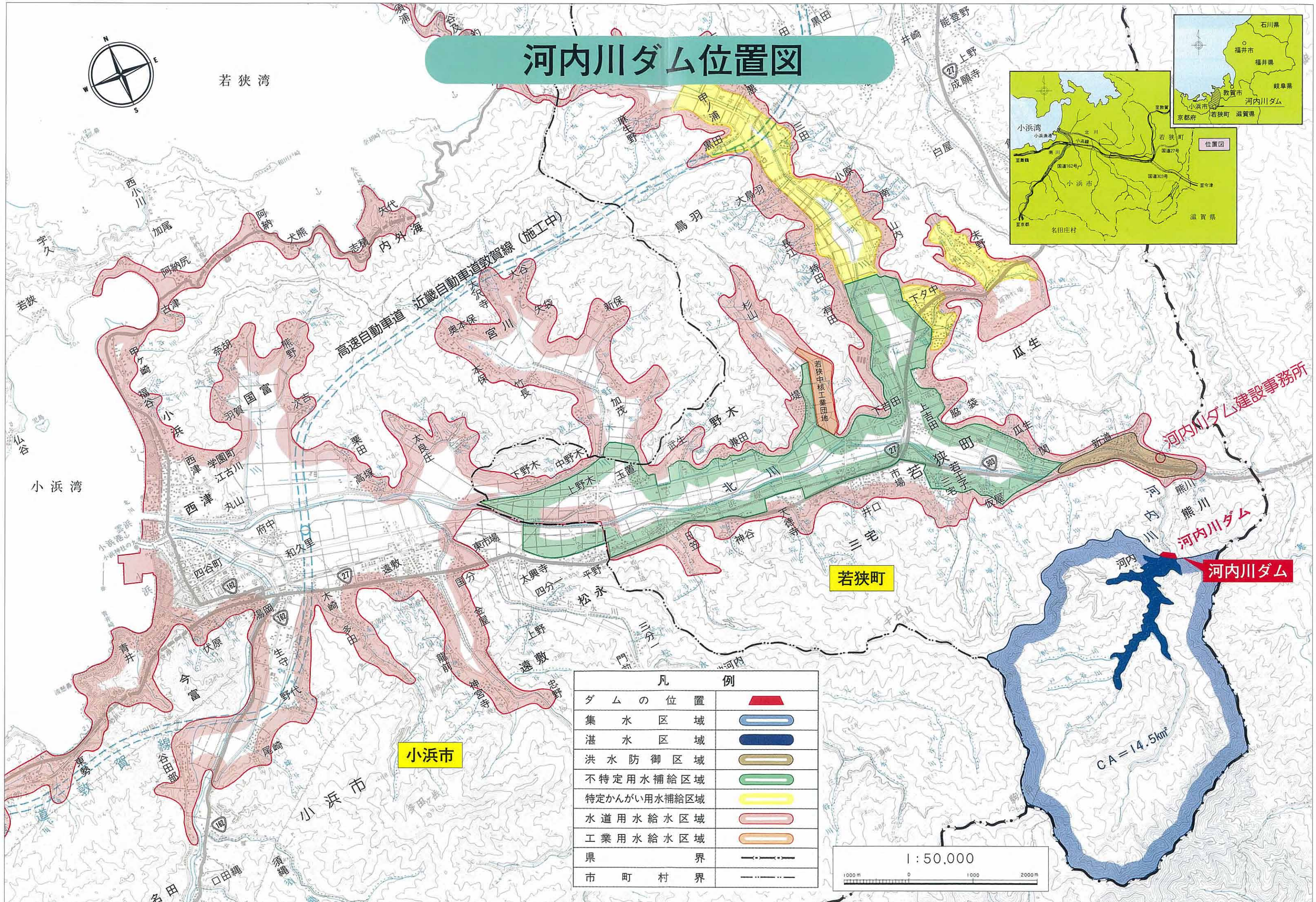
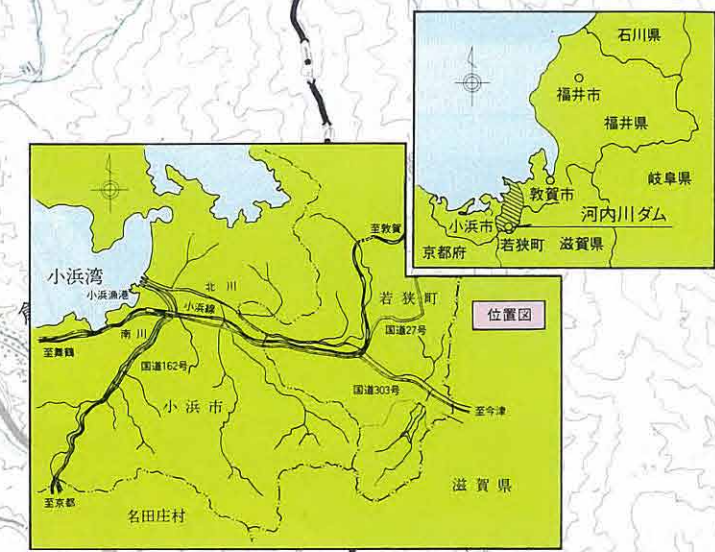
TEL (0770) 62-0688

FAX (0770) 62-1761

河内川ダム位置図



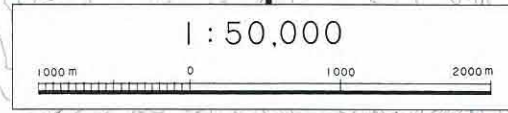
若狭湾



河内川ダム建設事務所

河内川ダム

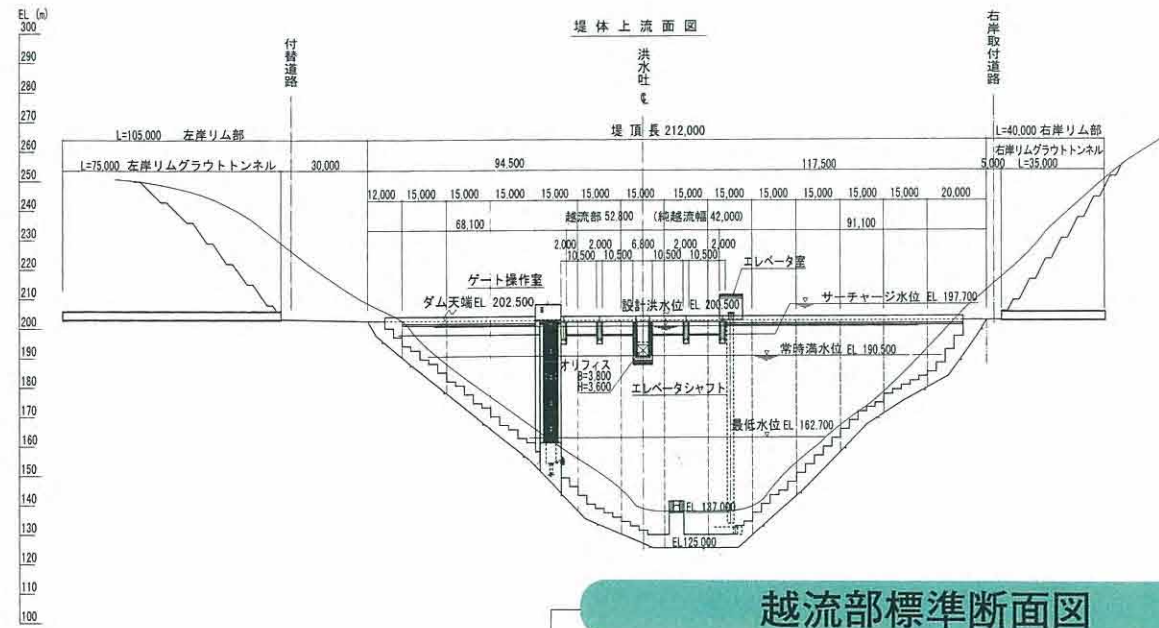
凡 例	
ダムの位置	
集水区域	
湛水区域	
洪水防御区域	
不特定用水補給区域	
特定かんがい用水補給区域	
水道用水給水区域	
工業用水給水区域	
県界	
市町村界	



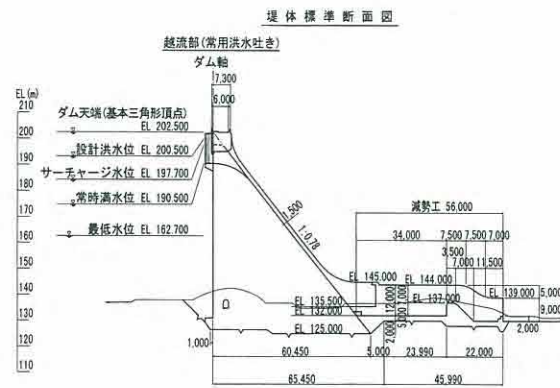
CA = 14.5km²

「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号) 平11北復、第230号」

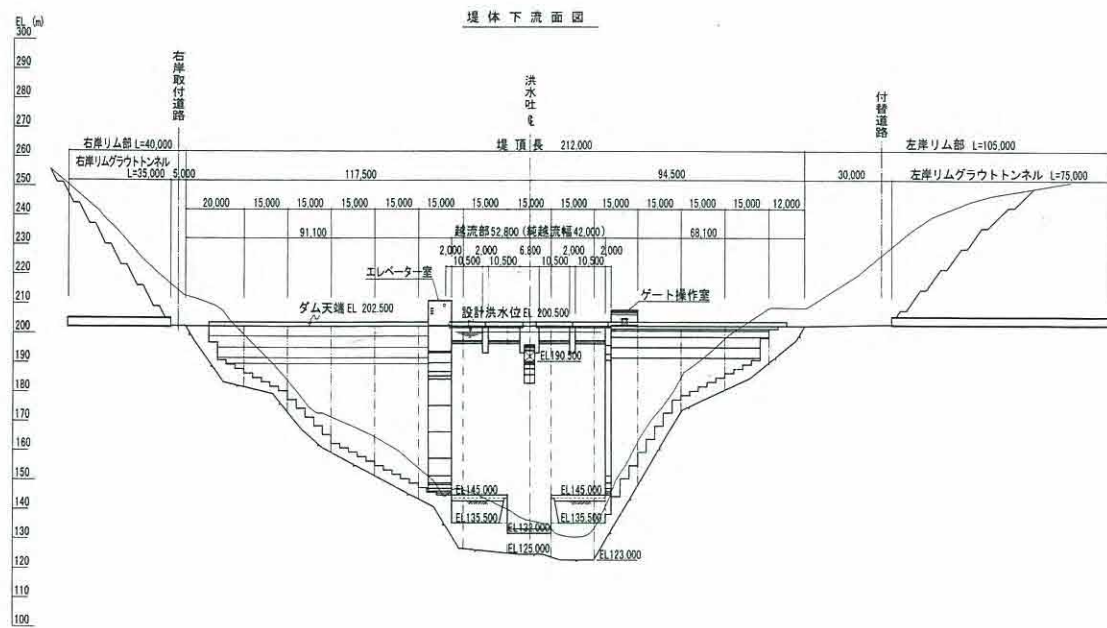
ダム上流面図



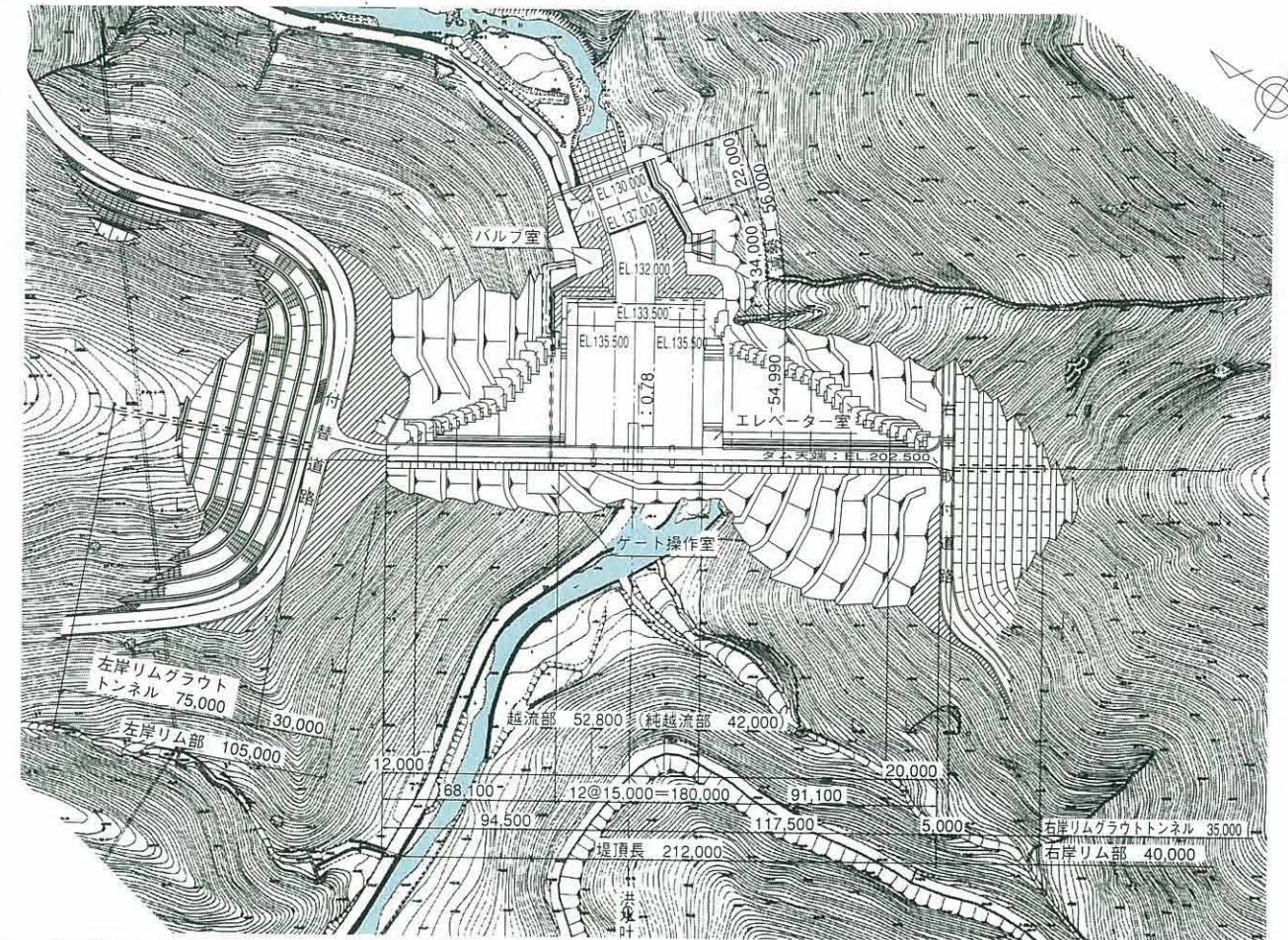
越流部標準断面図



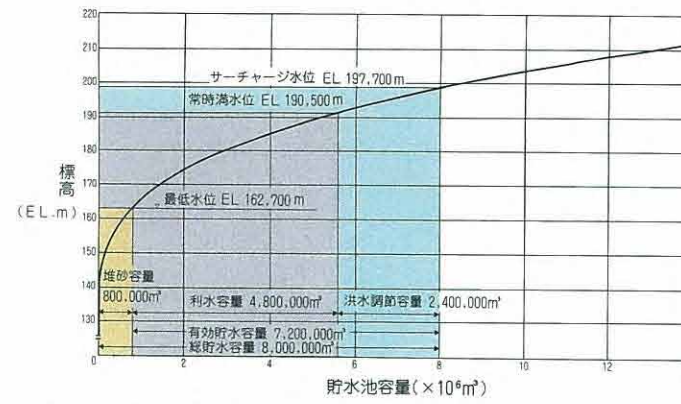
ダム下流面図



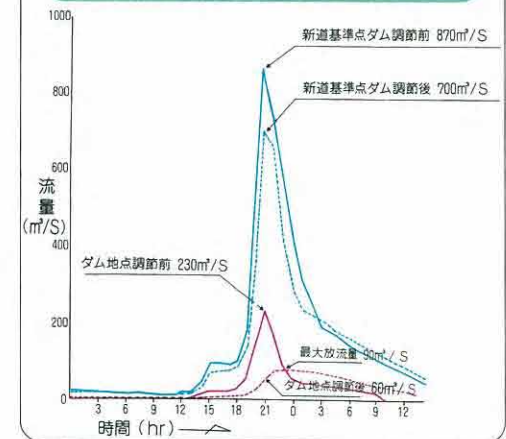
ダム平面図



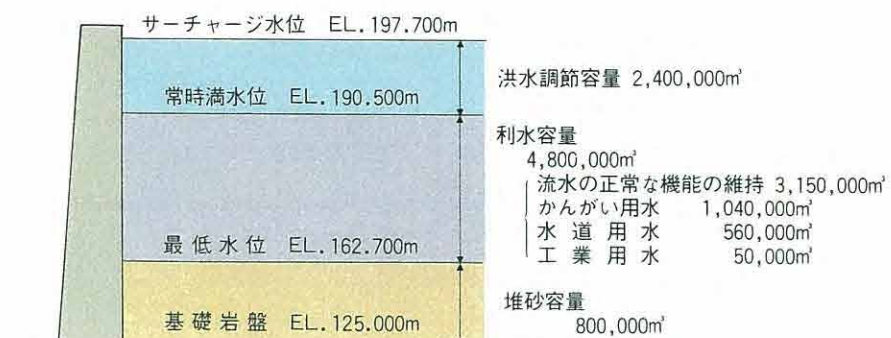
貯水池容量曲線



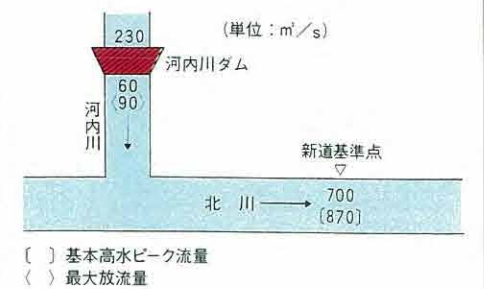
洪水調節図



貯水池容量配分図



計画高水流量配分図



事業の概要

河内川ダムは、一級河川北川水系河内川の福井県三方上中郡若狭町熊川地先に多目的ダムとして建設するもので、北川総合開発の一環をなすものである。

ダムは、重力式コンクリートダムとして、高さ77.5m、総貯水容量8,000,000m³、有効貯水容量7,200,000m³で洪水調節、既得用水の安定化と河川環境の保全、かんがい用水、水道用水及び工業用水の供給を目的とするものである。

1. 洪水調節

ダム地点計画高水流量230 m³/sのうち、170 m³/sの洪水調節を行い、河内川・北川沿川地域の水害を防止する。

2. 既得用水の安定化と河川環境の保全

ダム地点下流の河内川・北川沿川の既得用水の補給や河川環境の保全のための流量を確保する。

3. かんがい用水

鳥羽川流域地区の226.4haの農地に対して、新道地点において、かんがい用水として、かんがい期最大0.36m³/s、年間177万m³の取水を可能とする。

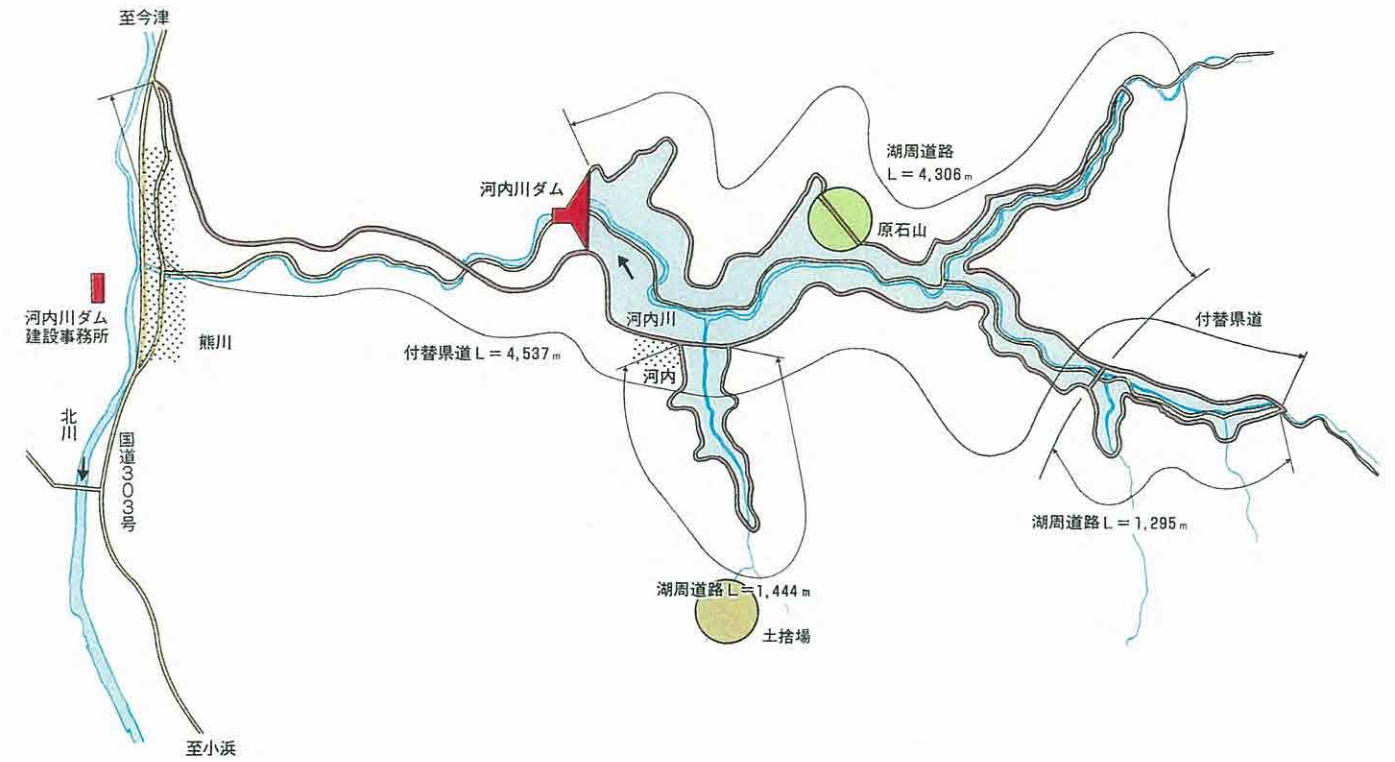
4. 水道用水

若狭町及び小浜市に対し、ダム地点及び下吉田地点において、水道用水としてそれぞれ新たに2,592m³/日(0.03m³/s)、12,960m³/日(0.15m³/s)の取水を可能とする。

5. 工業用水

若狭中核工業団地に対し、下吉田地点において、工業用水として新たに1,728m³/日(0.02m³/s)の取水を可能とする。

計画概要図



流域の概要

河内川は福井県三方上中郡若狭町に位置し、その源を福井・滋賀県境の駒ヶ岳(標高780m)に発し、山間部をほぼ北流しながら、途中、小支川を合流しながら流下し、若狭町熊川地先にて、一級河川北川本川に合流する流域面積16.3km²、流路延長6.8kmの一級河川である。

ダム及び貯水池諸元

河川名	北川水系 河内川		洪水調節	
位置	福井県三方上中郡若狭町熊川		計画日雨量	(1/100) 323mm/日
ダム			計画高水流量	230m ³ /s
ダム名	河内川ダム		最大放流量	90m ³ /s
形式	重力式コンクリートダム		最大調節流量	170m ³ /s
堤高	77.5m		調節容量	2,400,000m ³
堤頂長	212.0m		貯水池	
堤頂幅	6.0m		集水面積	14.5km ²
堤体積	260,000m ³		湛水面積	0.37km ²
堤頂標高	EL202.50m		総貯水容量	8,000,000m ³
越流部標高	EL190.50m		有効貯水容量	7,200,000m ³
堤体法勾配	上流面 鉛直 下流面 1:0.78		計画堆砂容量	800,000m ³
常用洪水吐	オリフィスによる 自然調節 高さ 3.00m 幅3.80m 1門		常時満水位	EL.190.50m
非常用洪水吐	クレスト自由越流 10.5m 4門		最低水位	EL.162.70m
取水設備	多段式ゲート 1式 制水ゲート 1式		サーチャージ水位	EL.197.70m
放流設備	放流管 1式 放流ゲート 1式			
ダムサイト地質	丹波帯中古生層 輝緑凝灰岩			



熊川宿



蘇洞門



名水公園(瓜割の滝)



明通寺